

拠出金名：国連地雷対策支援信託基金(VTF)

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				1,137,719千円	
国際機関等名	国連PKO局地雷対策サービス部 (英文名称・略称) United Nations Mine Action Service (UNMAS)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局緊急・人道支援課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	375,719	3,325		1米ドル = 113円	100
平成19年度	1,197,694	10,325		1米ドル = 116円	100
平成18年度	41,459	374		1米ドル = 111円	100
当該拠出金の目的・用途等	事業費(含む本部活動費)				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (2008年度決算)(米ドル)	
	国名	金額 (千ドル)	拠出率(注1) (%)	当該年度の収入	158,495,058
1位	カナダ	25,355	27.4	当該年度の支出	178,148,499
2位	日本	19,911	21.5	次年度への繰越	0(注2)
3位	オランダ	13,500	14.5	会計検査機関名	
4位	オーストラリア	8,530	9.2	国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)	
5位	EC	5,084	5.4	(現在の構成員の出身国: 仏、中、南ア)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
<p>国連PKO局地雷対策サービス部(UNMAS)は、国連の下で実施される対人地雷対策事業に関し、地雷対策支援信託基金(VTF)を使用して支援する際、ドナーと事業主体を結び付けるため連絡・調整を包括的に行っている。本信託基金への拠出金については、ドナーの意思に基づいてイヤーマークできるため、我が国の意向を反映させることが出来る。</p>					
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>					
<p>タスク別(国別、テーマ別等)に事業部及び政策部といった部署の垣根を越えて業務チームを編成、国連内で選定された地雷対策の政策が現場に反映されるように更なるタスクマネジメントの強化を図っている。国連地雷対策支援信託基金(VTF)マネジメントの強化を目的として、財務担当官以外に、VTF管理専門担当官を採用、拠出手続きならびにドナーへの報告書等につき提出のシステム化を図っている。現在、UNMASと他の国連専門機関との更なる連携の強化を図り、他機関との間の役割の明確化により、今後更なる効率的な地雷対策支援の調整メカニズムの実践を図る。</p>					
邦人職員数	2人		当該機関全体の職員数	25人	
うち幹部以上	うち 0人		及び邦人職員が占める率	8%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
(1) 国連代表部内に、「国連邦人職員増強・支援委員会」を設置し、邦人職員の採用、昇進の働きかけ、フォローアップを強化。					
(2) 国連職員採用競争試験(若手職員)合格者増に向け、引き続き応募を奨励する。					

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。

(注2) 超過支出については前年度からの繰越金により補填されている。